

会社・サービス紹介資料

トークンエクスプレス株式会社

Vision

インパクトを, 企業から

※ インパクト：事業の結果として生じる社会や環境における変化。



代表のご紹介

紺野 貴嗣 代表取締役 CEO

東京工業大学卒、スペインIE Business School経営学修士（MBA）

- 2009 独立行政法人国際協力機構（JICA）入構
- 2011 経済産業省 出向
- 2013 エジプト駐在（JICAエジプト事務所）
- 2017 業務オペレーションのコンサルティング企業 入社
- 2019 トークンエクスプレス株式会社 創業

社会にインパクトを与える
事業を生み出したい！



代表の活動実績等

- 独立行政法人 中小企業基盤整備機構
認定アドバイザー（スタートアップ挑戦支援事業）
- 東京都運営スタートアップ支援事業「NEXs Tokyo」
パートナー会員/メンター
- パナソニック株式会社の共創型コミュニティ
「everiwa（エブリワ）」エバンジェリスト
- 三菱総合研究所 未来共創イニシアティブ（ICF）会員
- Tokyo Marunouchi Innovation Platform（TMIP）
パートナー会員
- GSG国内諮問委員会 賛同委員
- 社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ（SIMI）
賛同委員

- 三菱総合研究所（MRI）による
MRI DEMO DAY 等に登壇



etc..

実績

企業



ヤマハ発動機株式会社



株式会社
NTTデータグループ



株式会社アドバンテスト



株式会社
国際社会経済研究所



SCSK株式会社



パナソニック株式会社



株式会社雨風太陽



株式会社笑美面



株式会社商船三井

非営利団体



里山里海未来財団
Japan Sato-yama Sato-umi Future Foundation

一般財団法人
里山里海未来財団



KIDSDOOR
認定NPO キッズドア

認定特定非営利活動法人
キッズドア



一般財団法人
社会変革推進財団

行政機関



世田谷区（東京都）

※掲載許可を頂いた、一部のお客様の実績をご紹介します

社会課題解決型ビジネス

営利事業として
確立する



&

ポジティブな社会変化
をもたらす



指標

財務指標など

インパクト

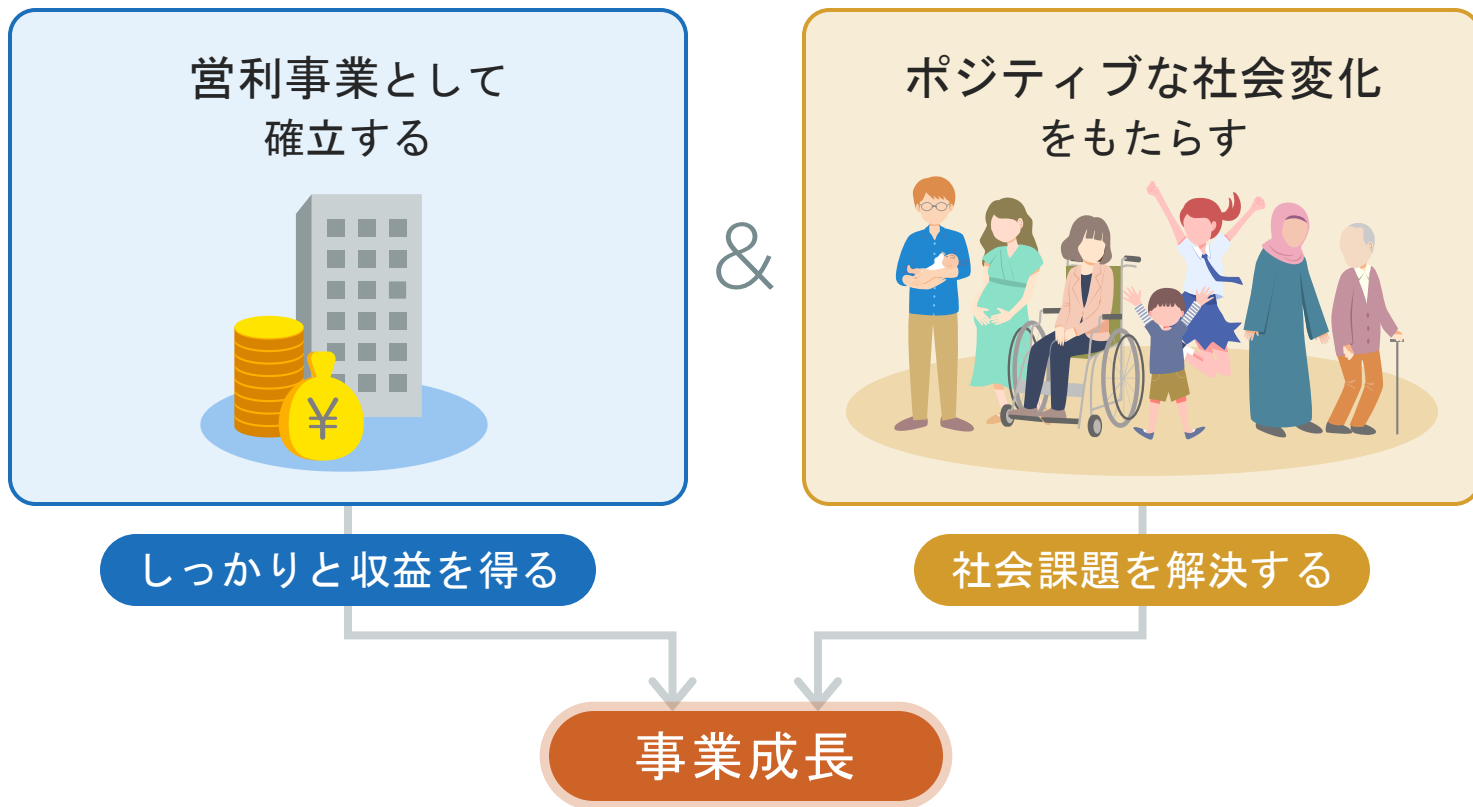
検討方法

通常の事業企画

社会的インパクト最大化から検討

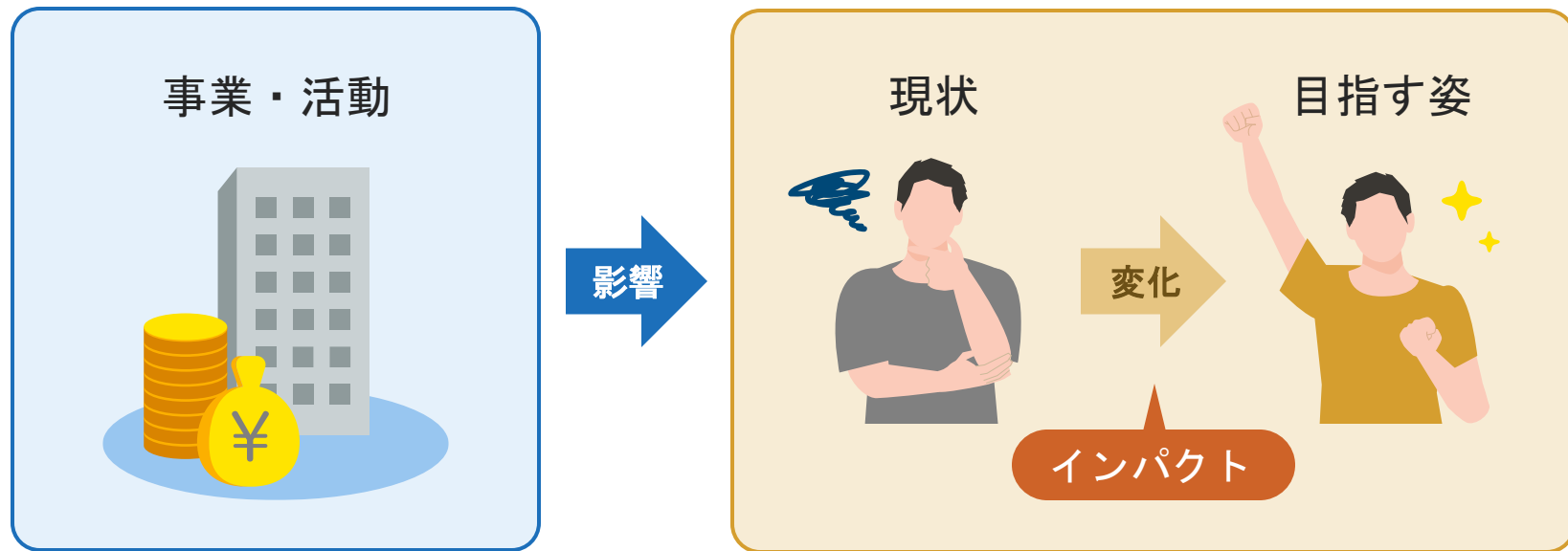
★弊社のアプローチ

社会課題解決型ビジネス



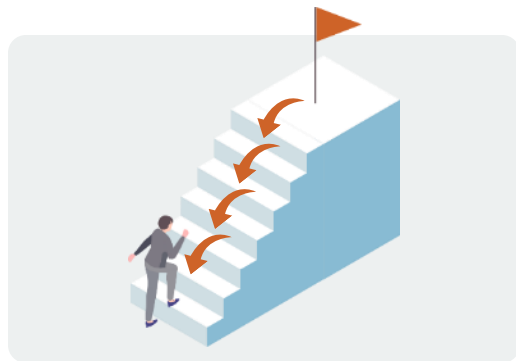
インパクト

事業・活動の結果として生じた、社会的な変化や効果。



「社会的インパクト」起点に事業を考える

特徴とメリット



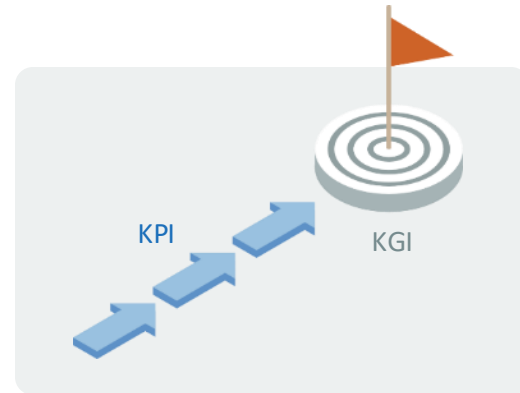
大きな絵からの逆算

- 現在および未来の、社会における事業の価値を大きく描く
- 活動を逆算的に考えていく



巻き込みの戦略

- 社会における事業の価値（大義）を活用した、戦略的展開（重要ステークホルダーの巻き込み）を検討していく

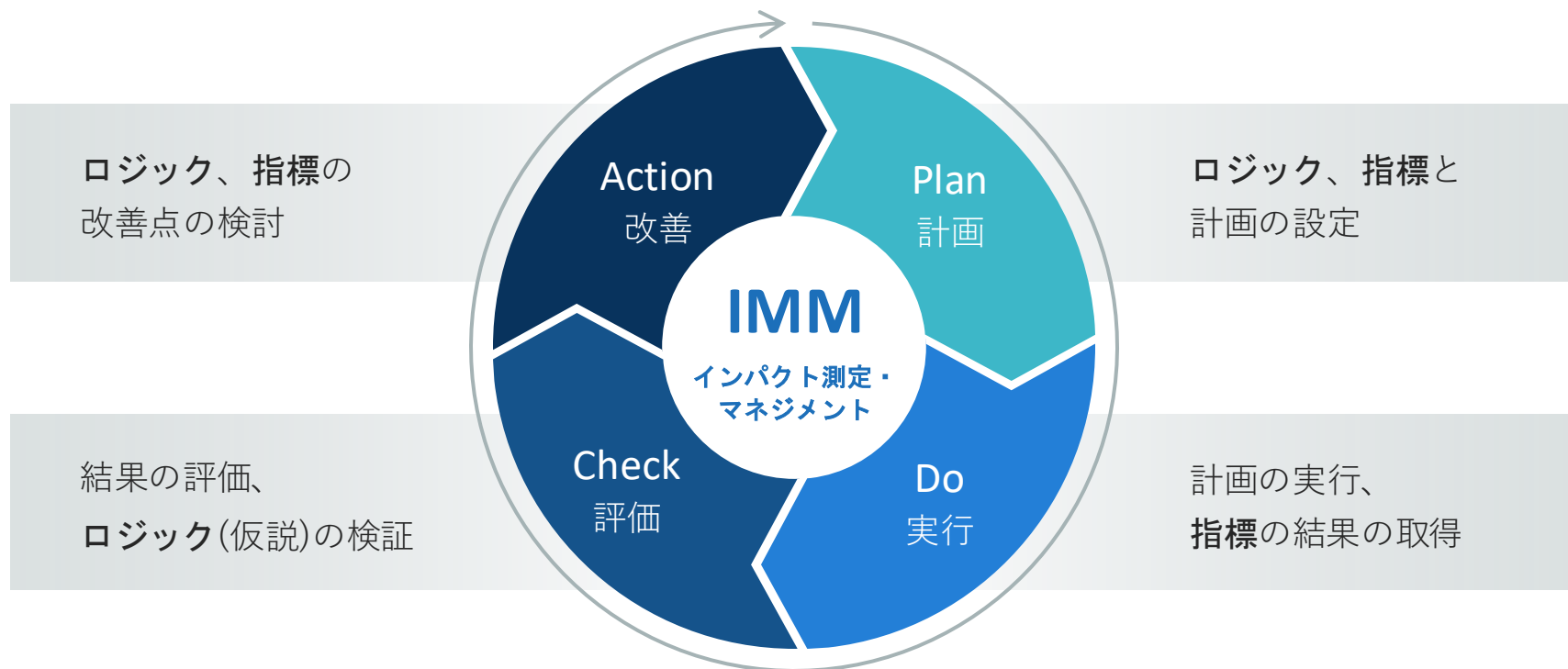


進捗管理手段の獲得

- KGI、KPIを設定することで、進捗管理の手段を獲得する
- KGI、KPIを用いて効率的にリソース投下をしていく

インパクト測定・マネジメント（IMM）

Plan（計画）でロジックと指標を設計。D, C, Aで指標を用いつつ、ロジック（仮説）を検証。



社会変化（インパクト）の指標

インパクト指標の効果



追跡対象が明確化、
集中的なりソース投下で
成果が上がりやすくなる



成果が発信材料になって
事業への信頼を強化する



得られた信頼から
新たな提携先や
展開可能性を見出せる

インパクト測定・マネジメント（IMM）への期待

当社のお客様等での実際の事例

事業成果の定義

社会課題解決の面でも
成果を定義し、結果を出したい



→ 事業企画

予算配分の尺度

財務指標以外でも
予算配分の基準をもちたい



→ 新規事業創出、研究開発

事業バリューの拡大

対顧客、対ステークホルダー向けの
提供価値（バリュー）を広げたい



→ ビジネスモデル

企業の枠を超えた共創

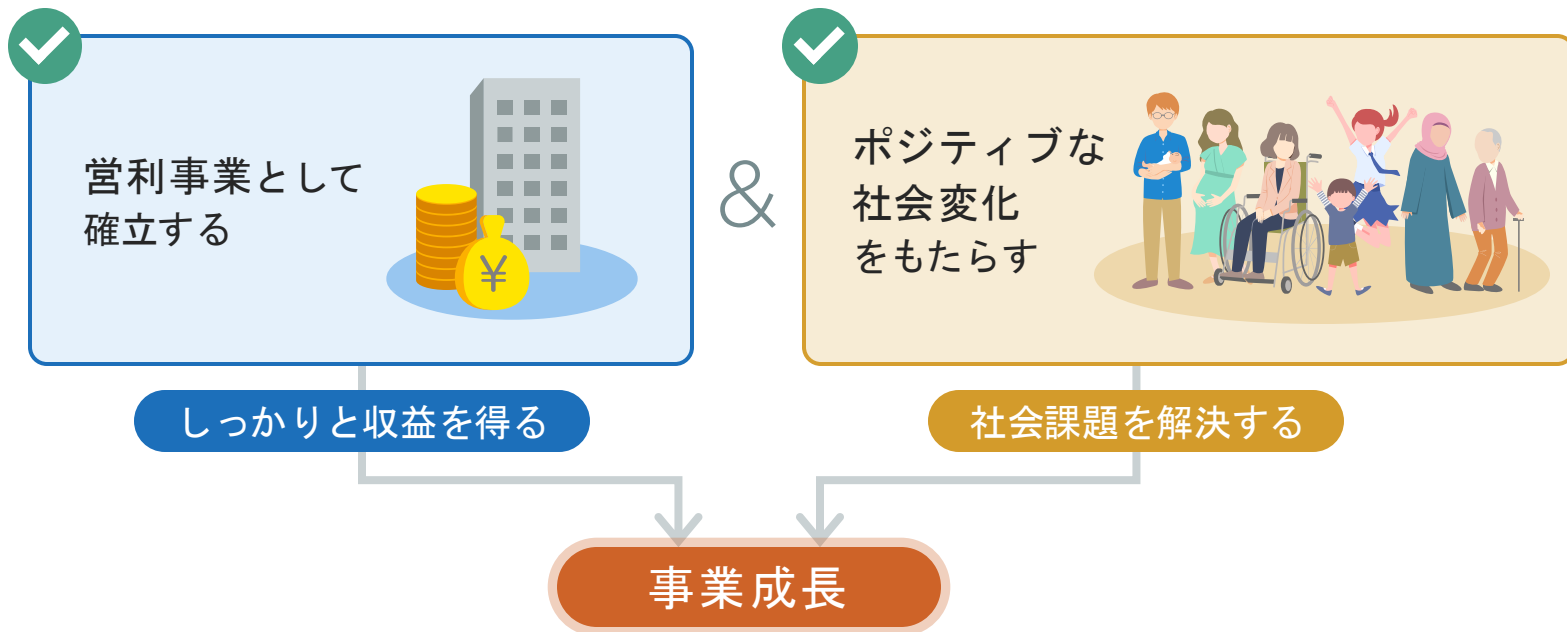
他社協業等を念頭に
共通目的・目標を具体化したい



→ 事業開発

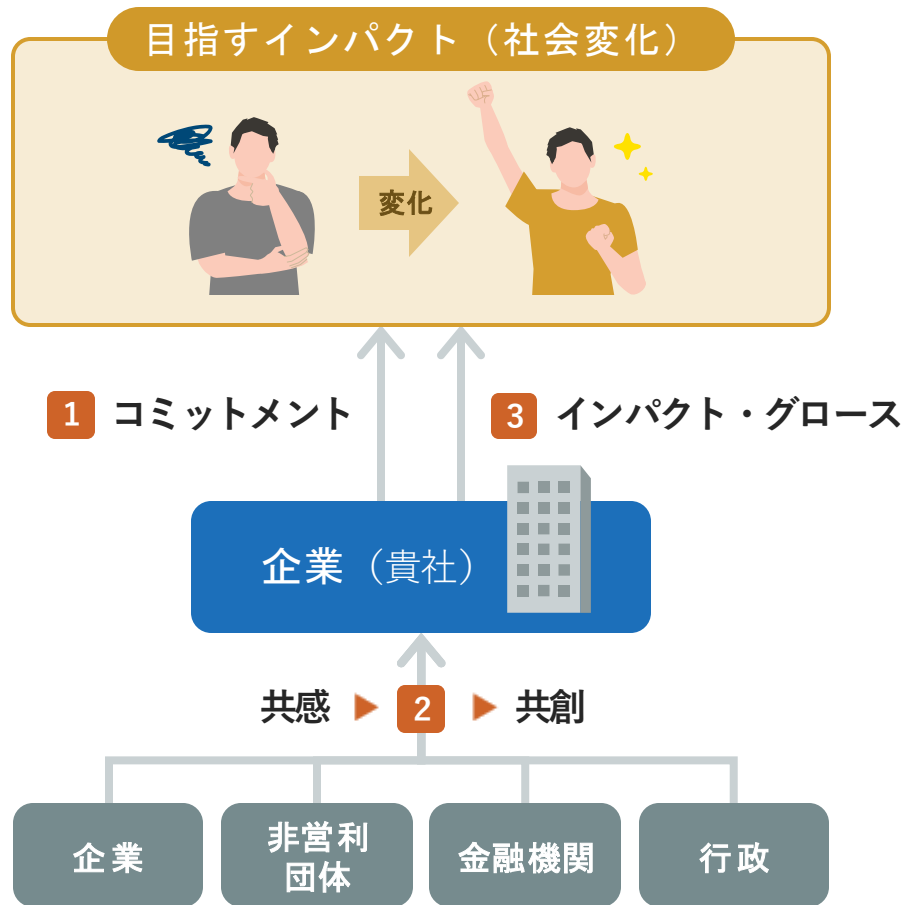
トークンエクスプレスの特長

社会的インパクト創出と事業成長との両立 ▶ **インパクト・グロース**
IMPACT-led Growth



インパクト・グロースとは

- 1 目指すインパクトの明確化と
実現へのコミットメント
- 2 多様な主体からの
協力・支援の獲得
- 3 1社では実現できない
事業成長の実現

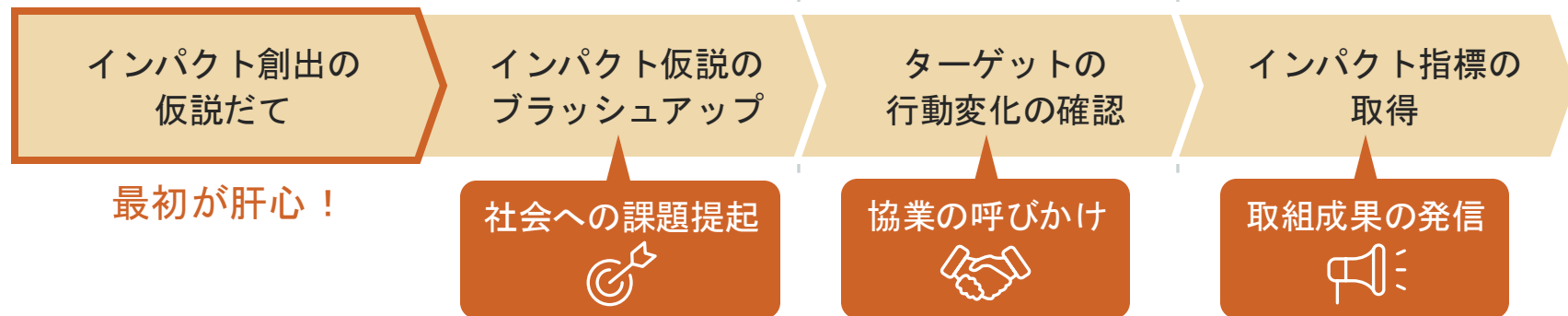


インパクト・グロースにつながる事業の起ち上げ

一般的な事業創出フロー



インパクト測定・マネジメント (IMM) フロー

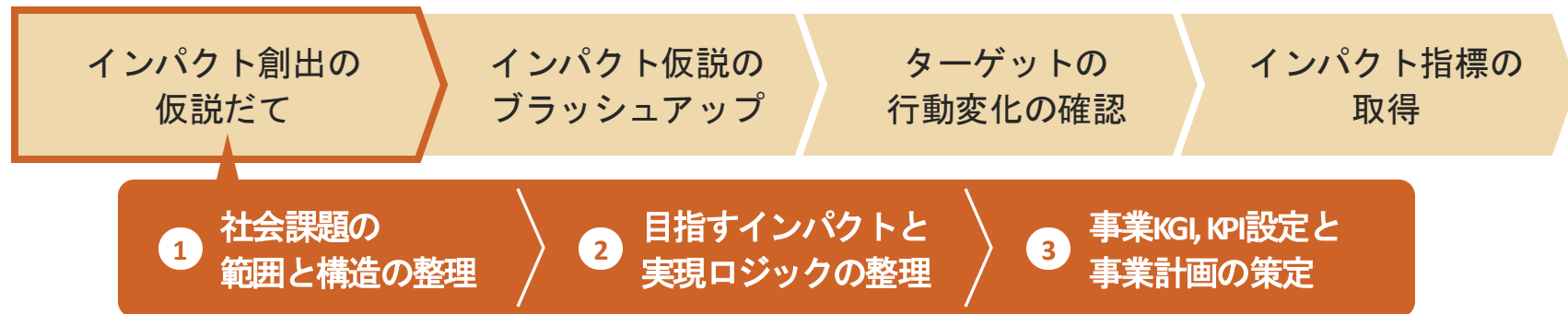


インパクト・グロースにつながる事業の起ち上げ

一般的な事業創出フロー



インパクト測定・マネジメント (IMM) フロー



株式会社商船三井様の事例

事業の軸や世界観の明確化

対象事業

脱炭素事業（企画・検証フェーズ）

企画

検証（PoC）

立ち上げ

改善・拡大

課題

- 事業が目指すもの（社会へのポジティブな影響）を明確にしたい
- 成果を測るための指標を設定したい
- 社内の理解を高め、さらなるサポートを得たい

支援後の成果

- 目指すインパクトと、その実現の道筋が明確になった
- インパクト指標が整理された
- 社内でより多くの理解・サポートを得るための計画が策定された

MOL
商船三井



株式会社笑美面の事例

設立

2010年9月

事業内容

シニアホーム紹介サービス 他

支援後の成果

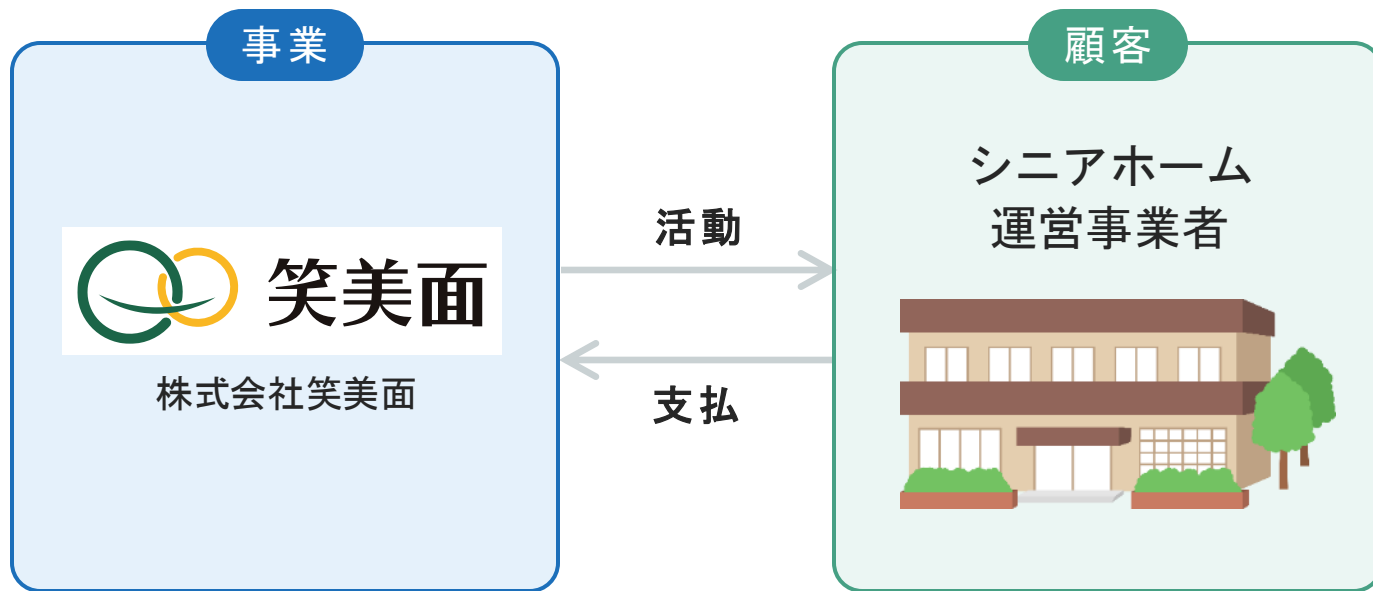
社会的インパクトに関する指標を
経営指標として投資家に明示して上場

(2023年9月21日承認、10月26日から売買)



株式会社笑美面様の事例

ビジネス



株式会社笑美面様の事例

いどむ社会課題

当社が解決する社会課題 | 介護家族の介護負担状況



介護保険法や保険外介護サービスの充実によって要介護者へのサービスは増加してきている。一方、介護を行う家族などへの支援は不十分である。当社は、**介護家族による介護負担を課題として捉え、この大きな市場を解決する。**

社会課題 介護家族^{※1}は要介護者と同様に支援の対象になるべきだが不十分

仕事をしながら家族等を介護
ビジネスケアラー

約**318万人**^{※2}
(2030年予測)



経済損失

2030年には約9.1兆円になる見込み

※1：介護家族とは、介護を必要とする人を介護する家族などの
ケアラー（介護を必要とする人を常態でケアする人）をいう。
※2：総務省「新しい健康社会の実現」（令和5年3月）より抜粋。

65歳以上が同居介護
老老介護

約**200万人**^{※3}
(2023年想定)



共倒れリスク

介護者の体力的・精神的負担が大きい

※3：老老介護とは、自宅で介護を受ける者と介護する者の双方が65歳以上の高齢者をいう。
65歳以上の要介護認定世帯数（厚生労働省「介護保険事業状況報告」
（令和5年5月分））に、同居介護率及び同居介護内に占める当該割合
（厚生労働省「国民生活調査」（令和4年））を乗じ計算。

子どもが大人に代わって家族等をケア・介護
ヤングケアラー

約**32万人**^{※4}



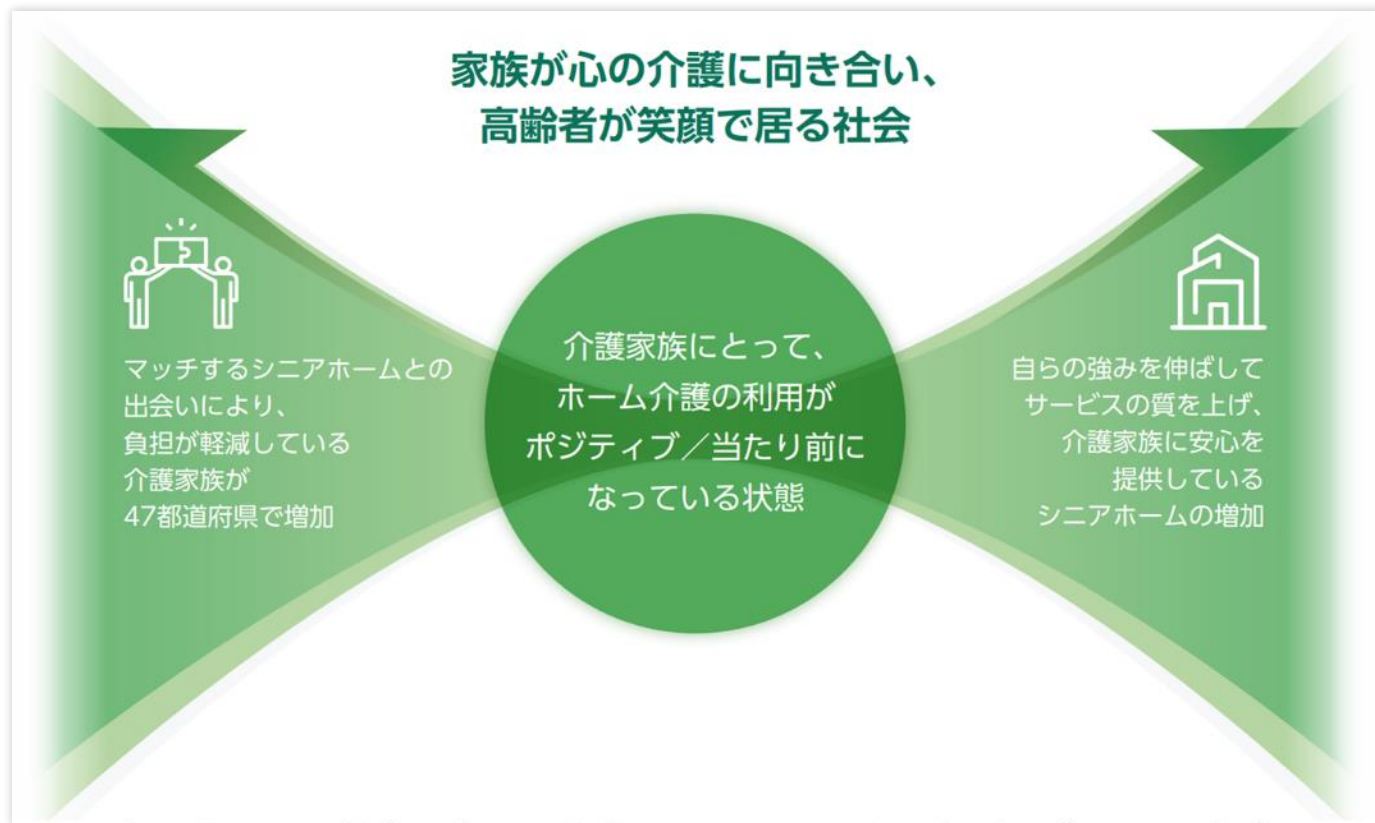
進学や就職の断念

親世代に代わり子ども世代が介護を引き受ける

※4：文部科学省「令和4年学校基本調査」における中学生・高校生の生徒数に、
三重大学リサーチ＆コンサルティング「ヤングケアラーの実態に関する調査報告書」に
おける世帯を生活している世帯がいる世帯を乗じ計算。

株式会社笑美面様の事例

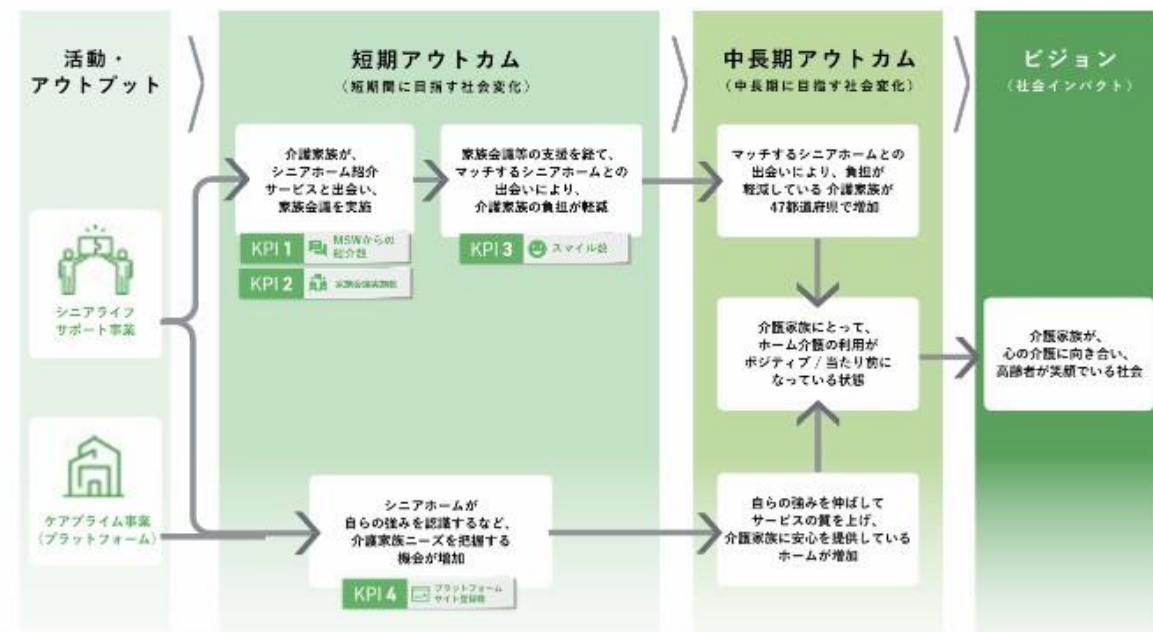
ビジョン



株式会社笑美面様の事例

先進企業の事例

ビジョン実現に向けたロジックモデル



主要KPI（24/10末計画）

KPI 1 MSWからの紹介件数 8,800人 ※1

病院の退院支援室で働くメディカル・ソーシャルワーカー（MSW）からの紹介数。家族会議数のリード測定指標。

KPI 3 スマイル数 3,600人

介護家族と本人とシニアホームの最適なマッチングが行われた成約数の測定指標、営業収益に直結。

KPI 2 家族会議実施件数 4,400件 ※2

介護家族と本人が今後の生活方向性を決める会議で、介護家族と本人の意識の変革と成約率の向上の測定指標。

KPI 4 プラットフォームサイト登録数 6,000件

プラットフォーム「ケアブライムコミュニティサイト」へ登録されたシニアホームの数によって計測され、将来のマネタイズ余地の測定指標。

株式会社雨風太陽様の事例

株式の新規上場プロジェクト



雨風太陽
インパクトレポート
2022.3.10発行

私たちの目指すものとインパクト指標



サービスメニュー（一部）

1 社会課題の 範囲・構造整理	2 目指すインパクト の明確化	3 インパクト設計	4 インパクト戦略 コンサルティング
かかわる社会課題の範囲と構造を整理し図式化します ● 1.5時間 × 2回のワークショップ ● 4名程度まで参加可能	どのような社会変化に焦点を当てるか明確化します ● 1.5時間 × 3回のワークショップ ● 貴社チーム4名程度まで	社会変化の指標（KPI）と必要な活動を明確化します ● 1.5時間 × 6回のワークショップ ● 貴社チーム4名程度まで	インパクト創出の視点を持ち広報・マーケティング等を推進します ● インパクト設計に基づく戦略・計画策定と実行支援
← 1 1ヶ月 →	← 2 1.5ヶ月 →	← 3 3ヶ月 →	
← 1 2 2ヶ月（1.5時間×4回のワークショップ） →			
← 1 2 3 4ヶ月（1.5時間×7回のワークショップ） →			

※ その他、貴社内でのオリジナルセミナーの実施や、インパクトレポートの作成支援、貴社専用プランのご提供も行います。

※ すべてのサービスが、オンライン完結可能です。

noteにて記事を発信

「社会的インパクト」についての書籍紹介



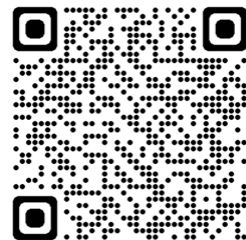
インパクトレポートとサステナビリティレポートの違い



当社のnote記事

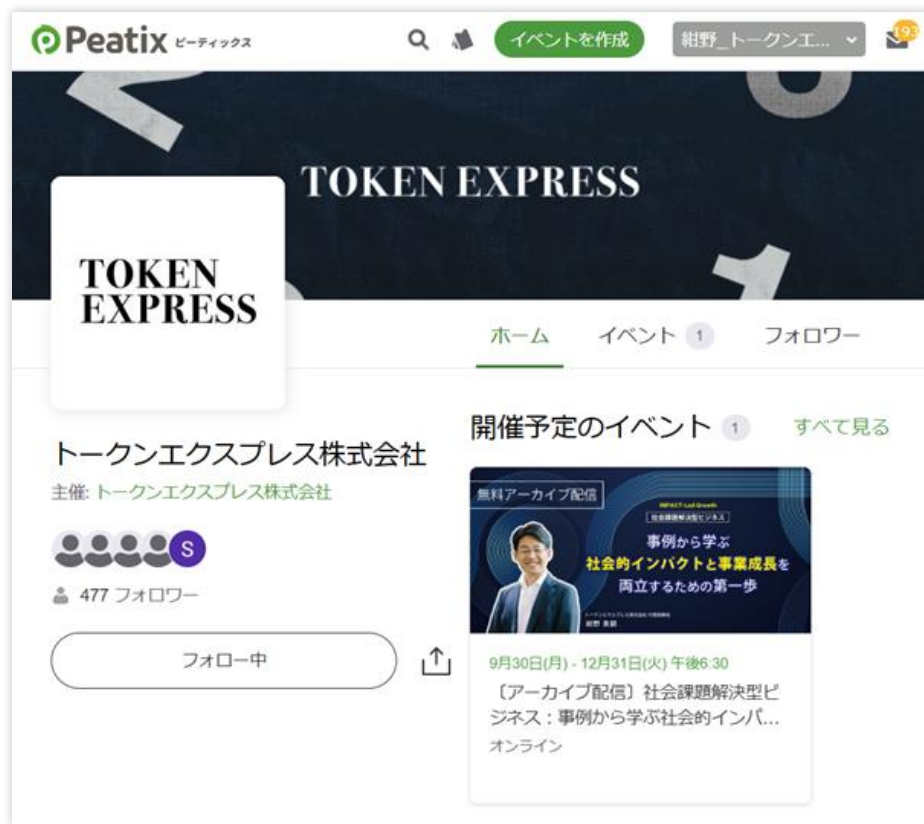
下記QRコードから
ご覧ください

note



[https://note.com/
knn_tokenexpress](https://note.com/knn_tokenexpress)

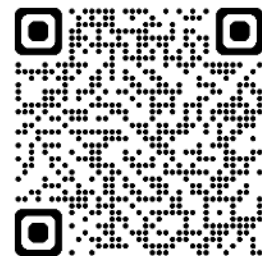
定期的に無料オンラインセミナーを実施



アーカイブ動画もございます

弊社アカウントの
フォローを
お願いします！

Peatix ビーティックス



<https://token-express.peatix.com/>